

## 西明石地区活性化に向けた取組について

西明石地区の活性化については、JR西明石社宅用地等を含めたエリア全体のまちづくりを行うことを目的として、2020年(令和2年)12月にJR西日本と「西明石駅及び駅周辺におけるまちづくりの推進に関する協定」を締結し、具体的な事業の実施に向けた取組を進めているところです。

つきましては、本年6月に策定しました(仮称)西明石地域交流センターの整備計画に基づいた施設整備に向けて、設計業者を選定したことなど、現在の取組状況について報告します。

### 1 (仮称)西明石地域交流センター建設設計に係る公募型プロポーザルの結果について

本年6月の総務常任委員会で報告しました(仮称)西明石地域交流センター整備計画を策定した後、同計画に基づく基本設計及び実施設計について公募型プロポーザル方式により設計業者を選定しました。

#### (1) 選定手続

審査は、参加要件とする業務実績等を確認する書類審査と業務実施方針や評価テーマに対する技術提案を書面及びプレゼンテーションにより評価する技術提案審査を実施しました。

時期	内容
2023年7月3日	公募型プロポーザル実施の公表
2023年7月20日	参加要件の確認(書類審査)(4者応募・4者通過)
2023年8月10日	技術提案審査(プレゼンテーション・ヒアリング審査)の実施(4者応募)
2023年8月15日	受託予定者の決定
2023年8月28日	受託予定者と契約締結

#### (2) 選定結果

書類審査及び(仮称)西明石地域交流センター設計者選定委員会による技術提案審査の結果、下記のとおり受託者等を決定しました。

【受託者】株式会社 安井建築設計事務所

【参加者】4者

#### (3) 契約金額

121,000,000円(税込) [提案上限価格:151,501,900円(税込)]

\*株式会社安井建築設計事務所と8月28日に契約締結

#### (4) 業務期間

基本設計 2023年8月29日から2024年3月25日

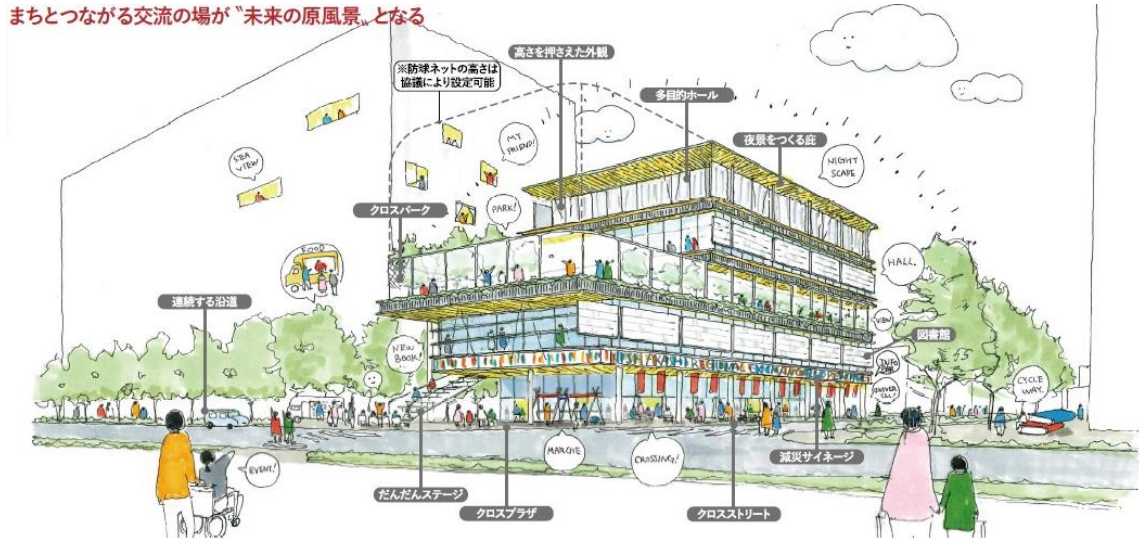
実施設計 基本設計完了日から2024年9月30日

## 2 受託者の主な提案内容

受託者の主な提案内容は、以下のとおりです。

なお、提案内容は公募型プロポーザル時点のものであり、記載内容がそのまま設計に反映される(設計内容が確定した)ものではありません。今後、協議等を重ねながら設計内容を決定していきます。

### (1) 設計概要パース



### (2) 設計コンセプト

- ・ワンフロア当たりの面積拡大により、5階建てを4階建てに低層化する提案
- ・図書館機能をワンフロアにまとめることで、ユニバーサルデザインに対応した誰にでも使いやすい管理しやすい図書空間を提案
- ・屋上広場を3階に配置することで、屋外階段から直接アクセスでき、見守りやすい広場を提案

	整備計画	提案内容
凡例 ■:図書 □:交流 ■:ホール □:管理 ■:多目的室・会議室 ▲:主出入口 ▲:搬入出入口		
景観	遠くからでも視認可能	→ 周囲の建物や道路への圧迫感を低減
図書機能	2フロアで広い面積を確保	→ 1フロアで利用・管理がしやすい
音・振動	ホール直下に雑談ができる空間を配置	→ 図書の直上階がホールでない計画
交流機能	各階に交流スペースを配置	→ 上下階が吹抜と一体となった縦動線で繋がる
屋外広場	大きくまとまった広場を確保	→ ピロティにより雨天時にも利用可能 → 日影による熱中症対策が可能
屋上広場	5階屋上に見晴らしの良い広場を確保	→ 3階に設けて見守りしやすい → 地上から外部階段によるアクセスが可能
コスト	コンパクトな施設	→ 低層化によるコスト削減
アクセシビリティ	縦動線を活用し、コンパクトな動線を確保	→ 低層で水平方向を意識したフラットな動線を十分に検討

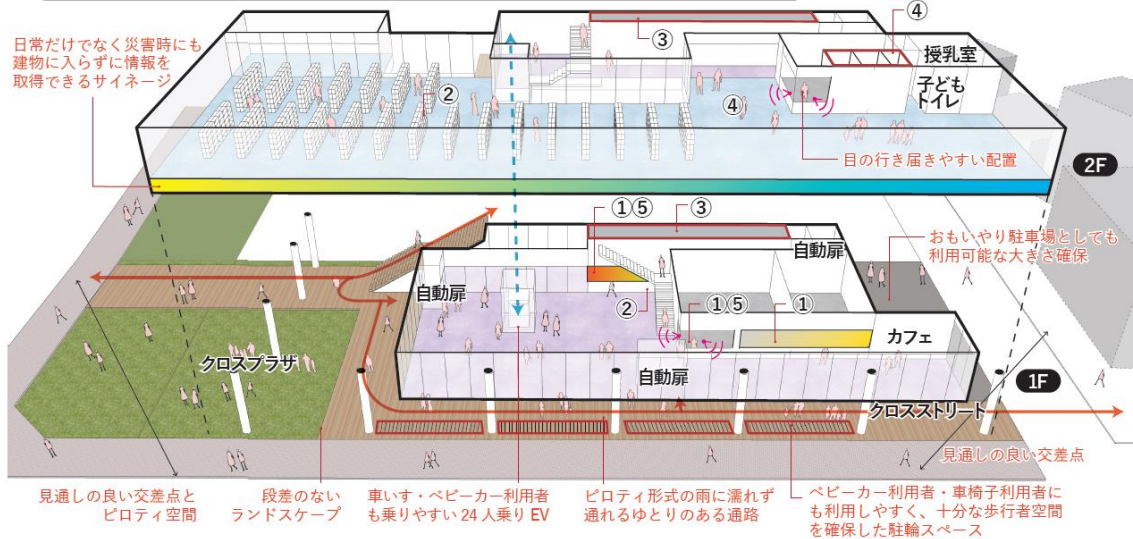
(3) 環境への配慮とライフサイクルコストの縮減

- ・屋上広場を低層階に配置することで、屋上に太陽光発電パネルの設置可能とする。また、ボイド（吹き抜け）を利用した自然採光・換気など、明石の風土に適した環境技術を提案
- ・ZEB Ready の実現と CASBEE S ランクの取得を目指し、さらに創エネ技術の採用や更新時の高効率機器の導入等によりエネルギー消費量を 75%削減できるよう将来を見越した計画

(4) バリアフリー・ユニバーサルデザインの導入

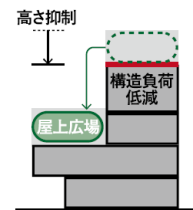
- ・設計部門とユニバーサルデザイン部門が施工までの各段階で協議を実施
- ・分かりやすいサイン計画、ゆとりある廊下幅や書架配置、多目的トイレやオールジェンダートイレの各階への設置を検討し、すべての階で誰ひとり取り残さない計画を検討

- ① 分かりやすいサイン計画    ② ゆとりある廊下幅や書架配置    ③ 各階のトイレ廻りの充実  
④ 読書バリアフリー    ⑤ ICT タブレット



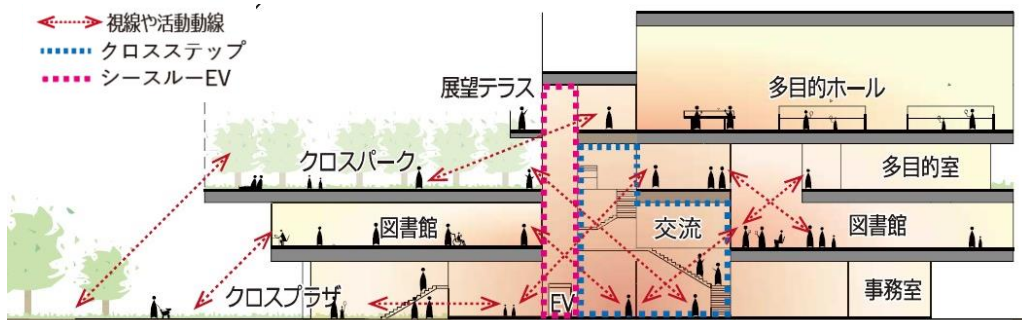
(5) 工事費の抑制と工期の短縮

- ・フロア配置の見直しにより、建物を「5階建て+屋上広場」から、「4階建て+3階広場」とすることで、施工性を含むコスト縮減と工期短縮を提案
- ・柱 RC 造、梁 S 造のハイブリッド構法による、適材適所の構造計画を提案



(6) 誰もが訪れやすく、賑わいや交流が創出できる利用しやすい複合施設

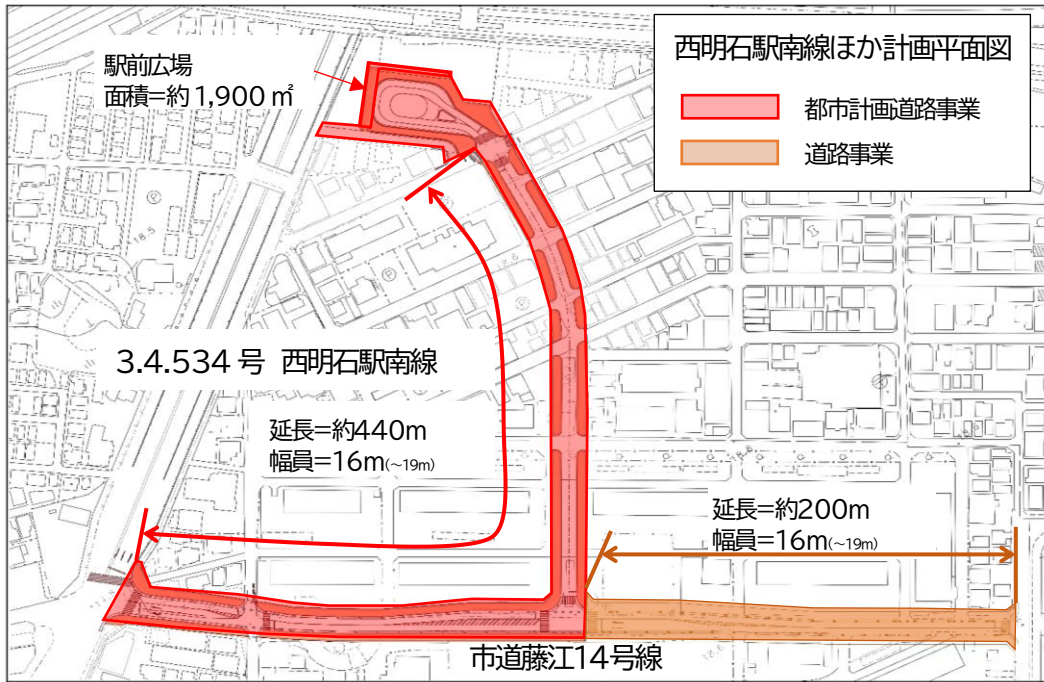
- ・各機能や必要諸室が効果的に配置され、より多くの人に親しまれる施設づくり
- ・図書と交流機能が共存し、相乗効果を生む図書館づくり
- ・幅広い世代が気軽に立ち寄れ、にぎわいや交流があふれる施設づくり



### 3 西明石駅南線ほかアクセス道路の用地測量について

都市計画道路 3.5.534 号 西明石駅南線について、本年 4 月 11 日に兵庫県から事業の認可を取得しました。事業認可を受け、駅前広場を含む西明石駅南線及び市道藤江 14 号線の整備に向けて、一般競争入札により用地測量を実施する業者を決定しました。

- (1) 業務名 西明石駅南線ほか用地測量業務委託
- (2) 受託者 中塚測量登記事務所
- (3) 契約金額 16,192,000円(税込)
- (4) 契約日 令和 5 年 8 月 2 日
- (5) 業務期間 令和 5 年 8 月 3 日から令和 6 年 3 月 31 日



### 4 今後の取組予定について

今後は、2026 年(令和 8 年)にJRの新改札・駅ビル、駅前広場、(仮称)西明石地域交流センターの同時開業を目指し、(仮称)西明石地域交流センターの基本設計及び実施設計業務を進めます。

また、駅前広場やアクセス道路の整備に向けて用地測量を進めながら、道路詳細設計や物件調査を実施します。

		2023 年度 (R 5 年度)		2024 (R 6)	2025 (R 7)	2026 (R 8)	2027 以降 (R 9)
		現在 9/15					
道路事業		駅前広場	パブリックコメント	整備計画策定	基本設計・実施設計	工事	施設オープン
			5/14 ほか	地域説明会	基本設計完了		旧施設解体
道路事業		アクセス道路	4/11 事業認可	測量	整備工事	施設オープン(暫定)	残部分工事
				詳細設計	物件調査	用地買収・整備工事	
駅ビル(改札)《JR 事業》			設計	工事		施設オープン	